

会 議 録

(文責：立石)

会議の名称	那珂川市社会教育委員の会 第1回会議		
開催日時	令和7年6月23日(月) 19:00～20:20	開催場所	那珂川市中央公民館 第1学習室
出席者	【委員】 山崎委員長、柴田副委員長、池田委員、坂井委員、渡邊委員、結城委員、 田中委員、谷川委員、佐藤委員、大島委員 【事務局】 鶴田課長、寺師係長、立石		
配布資料	・ 会次第 ・ 資料1 委員名簿 ・ 資料2 令和6・7年度研究テーマ ・ 資料3-1 令和6年度年間活動報告 ・ 資料3-2 令和7年度年間活動計画(案) ・ 資料4 令和7年度福岡ブロック社会教育委員研修会実施要項(案) ・ 資料5 令和7年度九州ブロック社会教育研究大会開催要項 ・ 資料6 令和7年度社会教育関連事業等 年間計画		
委員長 事務局	1. 委嘱状の交付 委員3名に委嘱状が交付された。 2. 教育委員会、委員長あいさつ 3. 委員自己紹介 4. 社会教育委員とは 大島委員による説明があった。 5. 議題 (1) 令和6・7年度の活動方針について 議題(1)について、事務局より説明をお願いしたい。 資料2をご覧いただきたい。昨年度から2年間の研究テーマが、社会教育の質の向上、団体間のパートナーシップとなっており、活動内容は、つな		

委員長	がりづくりから学びの場をデザインと各社会教育事業の確認・検証である。簡単に言えば、団体同士が連携・協力し、日々の活動や行事をより良いものにすることが、市民の社会教育の充実につながるのではないかとということで、団体間の連携を模索している。 議題(1)について、何か質問等はあるか。 【質疑等なし】
事務局	議題(2)令和6年度の活動報告及び令和7年度の活動計画について、事務局より説明をお願いしたい。 資料3-1 をご覧いただきたい。昨年度は、本市が筑紫地区の研修会を担当したので、研修内容の協議に多くの時間をとったが、今年度は、テーマを深掘りしていきたいと考えている。次に、資料3-2は、今年度の年間活動計画(案)になる。まず、①定例会議を年5回、おおむね2か月ごとに開催する。年度末の会議では、2年間の振り返りと来年度に向けて、どういう方向性にしていくかの話をしていきたい。定例会に出席していただいた場合は、報酬と旅費をお支払いする。②選択式市内研修は、社会教育委員の研修に位置付けているので、どちらかに参加していただきたい。こちらも報酬と旅費をお支払する。両方の研修に参加することもできる。③筑紫地区社会教育委員連絡協議会については、筑紫地区5市の社会教育委員長と事務局が集まる会議で、第1回は5月28日に開催されており、あと2回開催される。内容は、筑紫地区社会教育委員研修会についてとなっている。④福岡県社会教育委員連絡協議会については、県内の社会教育委員の代表が集まる会議で、7月9日に開催予定となっている。本市からは、例年、副委員長に出席していただいている。⑤外部研修は、3つの研修会が予定されている。7月1日に社会教育総合センターで、社会教育委員の新任者研修があり、既に新任の委員の方に案内をしている。次に、10月17日に大野城まどかびあで福岡ブロック社会教育委員研修会が開催される。今年度は、筑紫地区が担当になっており、筑紫地区社会教育研修会を兼ねて開催される。詳しくは資料4の実施要項をご覧いただきたい。テーマは、社会教育活動を推進する担い手を育てる、持続させていく新たな仕掛けについてであり、社会教育活動の担い手に焦点を当てた研修会となっている。社会教育委員の他に、社会教育・生涯学習関係者などが参加対象となっている。日程は、午後からの半日開催となっている。パネルディスカッションは、2市から報告がある予定であり、粕屋町が、子ども寺子屋事業の研修会を通じた社会教育委員の人材育成と子ども支援のゆるやかなネットワークづ

委員長	くり、大野城市が家庭教育学級事業の担い手の意識を高め、新たな担い手を育て・持続させている取組の報告である。アドバイザーを西九州大学の上野氏、ファシリテーターを福岡教育事務所の藤原先生がされる予定となっている。引き続き上野氏が講演されるが、演題は、未定となっている。次に、九州ブロック社会教育研究大会は、11月13日と14日の2日間、アクロス福岡で開催される。詳しくは資料5の開催要項をご覧ください。予算の関係上、例年は、委員の中から希望者2名に参加していただいているが、今年度は、県内で開催されるため、委員の半数は参加できるように予算をとっている。分科会のテーマは記載のとおり。発表者は未定となっている。記念講演は、講師が、島根県教育委員会教育長の野津建二氏で、演題は、地域コミュニティを支える社会教育の可能性となっている。この大会と先ほどの福岡ブロックの研修会については、公用車で、社会教育課と皆さんと一緒に参加する。正式な案内はもう少し後になる。 筑紫地区の会議では、福岡ブロックの研修会について、今年は、筑紫地区の研修会を兼ねての開催で、会場も広いので多くの方に参加してもらいたいということだった。皆さんが所属されている団体の方々にも、ぜひ情報を下ろしていただきたい。もし、各団体の方が参加される場合は、現地集合になる。案内するにあたり、資料のデータをほしければ社会教育課へご連絡いただきたい。
副委員長	那珂川からどのくらい参加してほしいという要請はないのか。
委員長	要請はないが、筑紫地区で100名くらいはと言われていた。
委員③	九州ブロックの大会は1日のみの参加も可能か？
事務局	可能。
委員長	内容も面白く、各県ともつながりができるので、分科会だけでも参加してもらいたい。
事務局	年間活動計画について、補足をさせていただく。昨年からおられる委員には説明したが、高砂大学、家庭教育学級などの社会教育事業の検証のためにもう1回プラスで、年間6回の定例会議を開催させていただきたい。日程が決まれば案内する。
委員長	定例会議の件、よろしいか。また、議題(2)について、質問などはあるか。 【質疑等なし】 (3)令和7年度社会教育関連事業等年間計画について、事務局より説明をお願いしたい。
事務局	資料6をご覧ください。社会教育課の事業、各団体の行事の予定を

	載せている。各団体の行事の予定を立てる際などの参考にさせていただきたい。少し目を通していただいて、意見などあればお願いしたい。
委員長	1分で見えていただいて、何か質問があれば、例えば、文化協会さんのこの事業、どんな内容ですか、などがあれば、ご質問、ご意見いただきたい。
委員④	市民聴講生は、以前からすごいと思い注目していた。コロナで休止していたようだが、再開しているのか。
事務局 委員長	今年度は4名が小・中学校で学ばれている。 今年度はもう日程が確定しているが、例えば来年、この行事にうちの団体も参加したいとか、大いにこの資料を見て利用させていただきたい。
副委員長	日程の変更がある。竹の里フェスタが 12 日になっているが、26日に変更をお願いしたい。それと小学校の運動会の日程はわからないか。
委員⑤	10月25日か26日に開催される。小学校によって違う。
委員③	もう終わったが、毎年5月8日にボランティアでミリカ周辺の清掃を行っている。人数が少ないので、もしよろしければ来年参加していただきたい。
委員長	公連協でポップコーンをつくる機械を購入した。各区のまつりや公連協のイベントで使用するが、各団体で何かイベントがある場合、機械はお貸しできるので、希望があれば、ぜひ言っていたきたい。公連協は、市民文化祭に参加協力をしていて、以前は、王塚台区さんから機械をお借りしていたが、操作も簡単で、評判がよかったので購入した。公連協の中でも、区の祭りだけではなく、子ども会とか、イベントされる場合は貸しますという話をしている。ぜひPTAなどでも使ってもらいたい。
副委員長 委員長	文化協会は、5月の祭典でお借りして、とても好評だった。 壊れても弁償してとかは考えていない。どんどん使ってもらって、地域を盛り上げていければと考えている。議題(3)について、他にありますか。 【質疑等なし】
事務局	議題(4)テーマに関する調査・研究について、事務局から説明をお願いしたい。 学校にある生徒の作品を市民文化祭で展示したら、親御さんも来られて盛り上がるのではないかと、昨年の会議で提案いただいた。市内3中学校の校長先生にはご賛同いただいている。今週、市民文化祭の第1回実行委員会があり、委員長や副委員長が出席されるので、社会教育委員の会からの提案をさせていただく予定である。今後は、この件とは別の連携についても考えていきたい。
委員長	それぞれの団体でやっている行事をこれから先も継続していくために、

	他の団体とつながることで、新しいアイデアが出てくることもあるので、ぜひつながりづくりを大事にやっていただきたい。昨年度、いろいろと話し合った上で、今年度は、少し行動していきたいので、皆さん、各団体さんも動いていただきたい。社会教育団体や地域で、その立ち位置の方は、おのずと区民の人たちとのつながりづくりをやっていただかなくてはならない。公連協では、コロナの期間やらなかったからいいだろう、なくしてもいいだろうというような気持ちも見え隠れしている。今後そういう人たちが増えたとしても、同じように、人と人とのつながりづくりを続けている人たちも増えていく形はつくっていききたい。地域づくり、つながりづくりをコロナ前に戻すような流れではなく、新しい、これからの人と人とのつながりをつくるべきだと考えている。どんな社会情勢であろうが、やり続けなければいけない。各団体の中でもスピード感を持ってやってもらってほしい。この先、社会教育自体が根本的に変わるかもしれないが、20 年先 40 年先のことを考えていくことがこの場だと思っている。今年度から委員になられた方には、プレッシャーを与えるような物の言い方になっているが、社会教育委員として、人と人とのつながりづくりを念頭に置いて頑張っていただきたい。 ここで提案ですが、公連協で市民文化祭のポップコーンづくりを 2 台の機械でやるので、渡邊委員、育連協も一緒にしませんか。ぜひ団体の中で話をしていただきたい。こういうふうな形で一緒にやってみようよとかでもいいので、ぜひ団体間のつながりについてのご意見などを会議の中でいただきたい。他にご意見はあるか。 【質疑等なし】 6. その他 次回会議は、8 月 25 日(月) 19:00～とする。
--	---